

vol.40 アイアム

LOGO DESIGN by Aimi Kawagoe

特集 メゾン・ド・アイアムの家事論争 ～妻の言い分～

子どもが思春期になっちゃった! ケータイはどうする?

アラ還世代の妻よりひと言

僕らの本音 ～仕事・結婚編～



特集 メゾン・ド・アイアムの家事論争

～妻の言い分～

茶碗を流しへ持っていくこともできない夫。かつて改善を試みたがムダだった。言えばやってくれるが、自分で気づこうとしない。たとえば、玄関にゴミ袋があってもまたいで出ていくような人。

(50代、妻)



大正生まれだった舅が、家事をなんでもやる人だったので、夫も当然のようになんでもしてくれる。

(50代、妻)



家事はいっさいやらない夫。そのくせ、『箸の位置』だの『盛りつけ方』などうるさい。まあ、最近はそんな夫のコントロール方法もわかってきたが…。キャンプの片づけなど好きなことはちゃんとやる。

(30代、妻)



夫は家事はいっさい手伝わず、私の帰りが遅いと、ご飯を食べずに待っている。少くくは手伝ってほしいのだが…。「ご飯を作ってほしい…。」と言うと、高校生の娘に「お前がやれ!」と振っている。

(40代、妻)



自営の飲食店を夫婦でやっている。なのに、夫は家事をいっさいやらない。フェアじゃない! コックだから、家ではよけいに料理をやりたがらない。

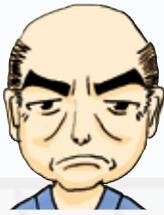
(40代、妻)



夫は何も家事ができない。私が体の具合が悪い時作ってくれたのは、カップ焼きそばだった。彼にできるのは湯を沸かすことだけらしい。そのかわり家事にはうるさくない。でも、おいしい料理は黙って残す。

(40代、妻)





私は長年メゾン・ド・アイアムの管理人をしているがこのごろは様子が変わったのう。朝、夫がゴミ出しをしているのをよく見かけるようになった。家事について妻たちはどんなことを思っているのやら。

共働きなので、家事も進んでやってくれる。ただ、女は子どもをほったらかしにしてまで仕事をすべきでない二人で合意している。結婚時の「外での仕事量に反比例して、家事をする」という約束で、育休中は、夫は家事を全くしなかった。職場復帰の時不安だったが、きちんとやってくれた。

(30代、妻)



家族全員、言えば何でも手伝ってくれる。夫は男には何もさせない家庭で育ち、結婚後、少しずつ再教育していったが、夫の実家に行った時、姑にしかられた。今は、夫の方がきれい好きのため、先に掃除をしてしまうことが多い。(お願いやらないで、いま私がやるから…)と思っているのだが…。(40代、妻)



夫はまあまあ協力的。ただ、夫の実家へ行った時は親の目を意識して、あまり手伝わない。「男は仕事、女は家庭」と基本はそれで良いと思うが、子育て環境が難しい現在「子育てを妻だけで」と言われると、ちょっと不安。(30代、妻)



庭仕事はしてくれるが、これは好きだから…。他の家事はほとんどやらない。一人の時はしかたなく料理などをしているようだ。もっとしてほしいのだが、年に数回料理したあとが大変。「俺はやった。俺はやった…。」と…。(40代、妻)



フーン、いろいろと言い分があるものじゃのう。中には、なるほどと思うものもあったのう。夫の方も少し考えを改めねばならんこともあるようじゃ。知り合いで熟年離婚をしたものがおるが、その理由を、妻の方は「家事を手伝ってくれない」と言うが、夫の方は「家事を手伝っている」と言う。どうもイメージに差があるようじゃ。コミュニケーションが足らんようじゃのう。



子どもが思春期になっちゃった! ケータイはどうする?



編集員

「近頃のケータイって、すごいんですねえ。音楽聴いたり、ゲームをしたり、テレビを見たり、ネットにつなげたり、カメラになったり…。電話までできるんですねえ…。」



父 A

「???もともとが電話ですが…。」



編集員

「ああ、失礼…。」



編集員

「ところで中学生のケータイは禁止すべきかどうか議論がありますが、みなさんはどうしてます?」



母 A

「中学に入るまでは、私のケータイを使わせていたので、使い方を把握できました。中学に入って、本人用を買ったので、夜は居間に置くように言っています。初めの頃は相手をチェックしていたのですが、ある日ロックがかかっていました。父親はケータイを持つこと自体に反対しています。」(中1女子、母)



父 B

「中3の夏から持たせています。普段連絡を取り合う事はないのですが、誕生日や父の日にはかわいいメールを送ってくれます。今の時代、持たせるのは仕方がないと思っています。」(中3女子、父)



編集員

「今までになにかトラブルはありましたか?」



父 C

「まわりの子はほとんど持っており、中学から持たせました。架空請求のトラブルがあって、消費者センターに相談に行ったことがあります。」(中2男子、父)



母 B

「長男は高校から持たせました。チェーンメール^{※1}を送ったら、その相手の親が怒って来ましたが、その人が、学校へも働きかけてくれて、PTAで話し合いが持てたので結果的には良かったです。下の子はクラスで2~3人位持っているらしく欲しがりますが、与えていません。上級生になるとかなり持っているといいます。トイレでメールしているとか…。」(大2男子、中1女 母)



編集員

「チェーンメールは現代版『不幸の手紙』といった感じですね。プロフ^{※2}は自分のことを親しい友人とだけやりとりしているつもりが、全世界に個人情報ばらまいてしまっ、トラブルの元になっています。『壁に耳あり、障子に目あり』を肝に銘じなくては…。架空請求は『法的処置をとる』なんて言葉に脅されてお金を払ってしまうもの。家出掲示板は出会い系サイトの新たな形。『家出したので泊めてほしい』なんて掲示すると、『泊め男』が泊めてくれるというもの。もちろん犯罪の温床になっています。こんなものにケータイから簡単にアクセスできてしまうんですね。」

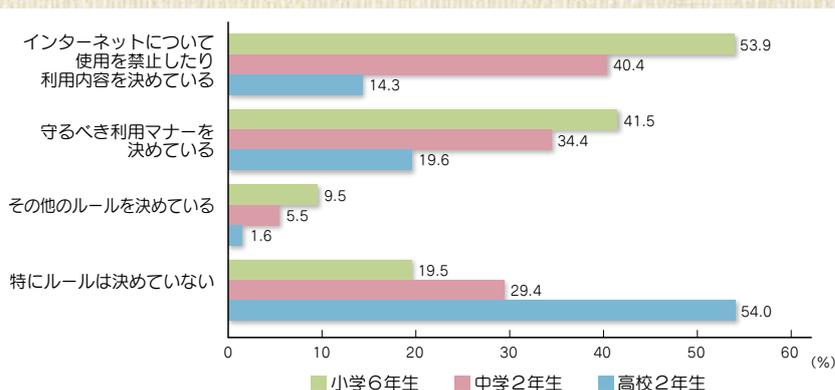
※1 チェーンメール……連鎖的(チェーン)に不特定多数へ送信するように求めるメール

※2 プロフ……主に携帯電話で利用されている、自分のプロフィールのページを作成できるサービス

携帯電話についての家庭でのルール

・小6と中2では、「インターネットについて、使用を禁止したり利用内容を決めている」が最も多い。

・高2では、「特にルールは決めていない」が最も多い。



出典:文部科学省「子どもの携帯電話等の利用に関する調査」(平成21年2月25日発表)



ケータイを子どもが持ちたがっているときは、**一定のルール**が必要ですね。まずはケータイは子どものもではなく、**親のケータイを貸している**という状態が望ましいですね。それから、時間や場所、料金などで何らかの制限と、それをこえた

場合の**ペナルティーを決める**ということ。裏サイトなどに悪口を書きこまないなどの**マナーを教える**べきでしょう。出会系・アダルト系掲示板等を見せない**フィルタリング機能**も有効ですね。思春期は社会のルールやマナーを教える**最後のチャンス**だといわれています。「ケータイを持ちたい。」と言った時がチャンスととらえて、子育ての仕上げをしましょうね！

相談窓口はこちら

《福井県警察本部 警察総合相談室》

TEL: #9110 (24時間受付)



アラ還世代の妻よりひと言

(アラウンダヨ)

団塊の世代がいつせいに定年となり、時間がたつぷりあるようになった。しかし、この世代の男性は女性の家事を手伝う事に抵抗を覚える人も少なくない。

夫 61歳 今年3月に定年となり、連日家にいる
妻 59歳 パートをしており、土日は休みだが平日の帰宅は夕方になる

(嫁いだ娘に、孫が二人いる)

妻が夫にゴミ出しを頼んでも「カッコ悪い」と断る。それでも、重い電気掃除機を二階まで運んでくれるようになった。つまり、他人に見られることは抵抗があり、家の中なら仕方なく少し手伝ってくれる。パート中の妻は、夫の昼ごはんの段取りもして出かけているが、昼食を食べた後の片付けはしてない。洗濯ものを取り込むように頼んでも、週に一回くらいしかしてくれない。ところが、嫁いだ娘のことや外孫のことは積極的に手伝う。例えば孫の保育園の送り迎えは、頼めばキッチンと時間どおりやるし、娘には何でも言うことを聞いてやる甘い父親なのである。そのゆとりと優しさを妻にも是非向けて欲しいと思う。娘や孫は嫁ぎ先の別の家庭がある。

この世代は家事を手伝うのは男として恥ずかしいことだという思いがあり、その先入観を取り除くことが先決かもしれない。将来の日本は絶対に高齢社会なのである。“老老介護”(老人が老人を介護すること)が目前になりつつある現在の社会において、男性が家事をすることは、高齢社会を生き抜く為にも必要なことなのである。

《今回のひと言》

いつまでも あると思うな 内助の功



Miho

(21歳女性)

人に良い影響を与えられる仕事をしたい。
今関心があるのは、親との関係性。彼氏なし。

結婚は**わからない**なあ。**どっちでもいい**。するなら**27歳**かな、なんとなく。子どもは、いたらいたで楽しいと思う。**いないならそれでいい**。相手がほしいといったら産むけど、どっちにしても**仕事は絶対続けたい**。あ、でも子育てに集中したかったら(経済的に大丈夫なら)辞めてもいいかな。家事・育児は**ちゃんと分担**したいな。**主夫はあり!**相手がしたいならぜひ。…それにしてもなんでみんな結婚については真剣になるんだろう?

Rika

(22歳女性)

将来はあったかい家族を築きたい!
今一番の関心は年金とか就職。彼氏あり。

結婚は**26~27歳**でしたい!**子どもを産むことを考えて**。30歳までに1人は産みたいし、2人以上ほしいな。子どもができれば、**親が面倒みてくれる**と思うから、働き続けるのもいいけど、辞めてもいい。**とにかく夫には働いていてほしい**。家事とか育児は**主に自分が**しようと思う。やっぱ自分の**育った環境**が影響しているんかな。主夫って、他人がしているのはかまわないけど、**自分の夫が主夫**になるなんて**考えられない!**

Shizu

(20歳女性)

自分に正直に生きるのがモットー。彼氏なし。

結婚は**どちらでもいい**けど、**老後のこと**を考えると、した方がいいかなあと思う。結婚するとしたら**28歳**くらい。子どもを産むなら2人はほしいな。**仕事は子どもができて**も続ける。専業主婦でやっていけるほど、**世の中甘くない**と思う。**家事は好き**だから、3割くらい手伝ってもらえたらいい。でも家事をやってもらうのが**当たり前って思われるのは嫌**。**主夫はいい**と思う!

Aya

(23歳女性)

将来は学校の先生になりたい。
海外旅行にもいっぱいいきたい。彼氏あり。

結婚はしなくても**どっちでもいい**な。別に**男性と一緒に暮らさなくても、楽しい生活**が送れると思うから。結婚するとしたらなんとなく**28歳**くらい。子どもは**ほしくない**けど、**相手がほしいというなら**産むかな。1人っ子は寂しいので2人は。子どもが生まれても**もちろん仕事は続ける!**家事・育児は**自分がメイン**かな。**やっぱそういうもん**でしょ? 主夫については、**相手がそう望むなら全然かまわない**。

Kei

(22歳女性)

子どもがほしいのと、**家庭を築くこと**に産みたいから、**28歳**くらいが理想。最終的に**仕事は続けたい**。自分の**能力を社会で試**できる**家族**にしたい。主夫はありだと思う。育休を取れるような社会になってほしいなあ。

20歳をすぎた大学生
就職とか、恋愛・結婚
いろいろ考えちゃうお年
そんなみんなの本音を
是夏して...

僕ら

大学生の男女9人の

みんなのホンネ

Tatsu

(23歳男性)

子どもがほしいから結婚はしたい。**30**上ほしい。結婚して子どもができて**仕事は**したい。主夫はありだと思うけど、**自分が主夫**

インタビューに答えた人た
いろいろ考えてはいるものの、
が影響を与えているようです。
になったとのこと。家事につ
いは家事を分担してやってい
性別役割分業の意識は、女性の

いろんな人とのつながりを大切に、
将来は社会貢献したい。彼氏の有無は内緒。

興味があるから結婚したい。20代で1人は
2人はほしい。結婚して子どもができて
もし続けたいから。家事・育児は自然に分担
し、育休は是非とってほしい！男性が自然に

Pepe

(22歳男性)

妹が2人おり、実家暮らし。彼女あり。

結婚はしたい！年は28歳くらいかな。僕自身3人兄妹だったから、自分の子どもも2~3人がいいな。結婚して子どもが生まれても仕事は続けるつもり。共働きだったら家庭の仕事もフェアに分けたいけど、相手が専業主婦を選ぶならある程度は任せたい。もし機会があれば、自分が主夫になってみたい気持ちはあるよ。とは言っても、何しろ自分の就職がはっきりしないからなあ。。

Yo-suke

(21歳男性)

理科の教師になるのが夢。彼女は現在募集中。

子どもがほしいから、早めに結婚したいな。30歳前後が理想。結婚して子どもができてもお互い仕事は続けていたい。子どもは自分たちの親に任せることになるのかな。でも、もし環境が整っていなければ、子どもをみるためにどちらかが仕事を辞めなくちゃいけないよね。託児所に預ければいいやー、っていうのはNG。もしそうなった場合、僕が家に残るっていう選択肢もありかな。パソコンが好きだし、子どもをみながら、家でできるパソコン関係の仕事でも探そうかな。

Yoshi

(23歳男性)

新潟県出身で、現在は一人暮らししている。彼女なし。

33歳までに結婚して、35歳までに子どもがほしい！結婚や子どもを理由に仕事を辞めるつもりはないよ。僕が主夫になるのは想像できないかな。働きながら一緒に子どもを育てていくのが理想。育休とか、保育園等を活用して育てていきたい。共働きだと、やっぱり家事は分担しなくちゃ。…でも、今は「23歳の自分」からの意見で、やっぱり具体的には想像しにくいかな。

将来は仕事頑張って、
なかよし家庭をつくりたい。彼女なし。

歳までにできたらいいかな。子どもは3人以上
続ける。家事や育児は積極的に協力していき
になるのは考えられない！

ちはみんな学生。まだ社会にでていないため、将来の見通しが立てられない様子でした。まだ揺れている部分が多いのが実情です。思い描く家族像や生き方は、育った環境(家庭)例えば、三世同居の家庭で育った人は、自然に将来の家族も三世代にしたいと思うようでも、親の姿をみていろいろ考えているようです。今回インタビューした中で、男性うと思っている人が多い一方、女性の多くが、主に自分がしていこうと考えていました。方に根強く残っているのかも…。まだまだ若い世代も保守的？！



おすすめDVD

『クレイマー、クレイマー』

DVD発売中 2,990円
発売・販売元：(株)ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント



仕事人間だった夫が、妻の家出をきっかけに、家事に育児に大奮闘。30年も前の映画だけど、とても他人事とは思えないストーリー。昔観たあなたも、もう一度観てみては。改めて自分の人生、考えちゃうかも。

『トウキョウソナタ』

DVD発売中 4,935円
発売・販売元：(株)メディアファクトリー



一緒に住んでいるのにバラバラな家族。決して特別な一家なのではなく、そこに映し出されているのはリアルな日常。現代社会の歪みや孤独感がみえて、なんだか不安になるけれど、最後には希望が。

今回の表紙



麻生津小学校 2年
深尾 莉子 さん

「こんにちは！」玄関のドアを開けたとたん「お母さん、ラディッシュは切るの？」とお兄ちゃんの元気な声。取材にお邪魔したのは夕食の準備の最中。写真の莉子ちゃんもレタスを洗って、お兄ちゃんと一緒にお手伝い中です。深尾さんご一家では家事は全員するのが当たり前だそうです。

表紙の絵はそんな日常を描いたもので、お父さんは洗濯物を干して、お母さんは食事の後片づけ。お兄ちゃんは洗濯物をたたんで、莉子ちゃんは玄関の靴を揃えています。

お父さんは毎朝食事の用意をしてくれるのだそうで、優しく何でもできるお父さんは子どもたちに大人気！「僕、お父さんみたいなお父さんになりたい！」とお兄ちゃん。子どものお手本になるお父さんなんて素敵ですね。「私も、お父さんみたいなお母さんになりたい！」と莉子ちゃん。「???お母さんみたいなお母さんじゃないの?」「だって、お母さん怒ると怖いもん…。」(一同爆笑!)でも、ニコニコととっても優しくうなのお母さんですよ。

取材したこちらがとっても温かい気持ちになったご一家でした。

パートナーからの暴力ホットライン

夫婦や恋人などからの**身体的暴力・精神的暴力・経済的暴力・社会的暴力・性的暴力・子どもを巻き添えにした暴力**に対し、下記機関があなたを支援します。

福井市男女共同参画・子ども家庭センター 相談室		福井市手寄1-4-1 (アオッサ5階)	0776-20-1541	水曜日～月曜日 <small>(休所日:毎週火曜日、12/29～1/3)</small>	9:00～18:00
支援センター 配偶者暴力被害者	福井県生活学習館(ユウ・アイふくい)	福井市下六条町14-1	0776-41-7111 0776-41-7112	火曜日～日曜日 <small>(第3日曜日、国民の祝日の翌日を除く)</small>	9:00～17:00
	福井県総合福祉相談所 女性相談課	福井市光陽2-3-36	0776-24-6261	月曜日～金曜日 <small>(国民の祝日を除く)</small>	8:30～17:30
	福井健康福祉センター 福祉課	福井市西木田2-8-8	0776-36-2857	月曜日～金曜日 <small>(国民の祝日を除く)</small>	8:30～17:30
福井県警察本部 女性被害相談電話		福井市大手3-17-1	0120-292-170 0776-29-2110	月曜日～金曜日 <small>(土・日・祝日は留守番電話)</small>	8:30～17:30
福井地方法務局 女性の人権ホットライン		福井市春山1-1-54 (福井春山合同庁舎)	ゼロナナゼロのホットライン 0570-070-810 <small>(PHS、IP電話からはつながりません)</small>	月曜日～金曜日 <small>(国民の祝日を除く)</small>	8:30～17:15
福井県人権センター		福井市手寄1-4-1 (アオッサ7階)	0776-29-2111	火曜日～金曜日 第2、4日曜日と その前日の土曜日 <small>(国民の祝日を除く)</small>	9:00～17:00
公益社団法人 福井被害者支援センター		福井市文京2-13-5	0120-783-892 0776-88-0800	月曜日～土曜日 <small>(国民の祝日を除く)</small>	10:00～16:00

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(DV防止法)があなたを守ります。

編集後記

新しい仲間達と新しい視点からの男女共同参画に取り組みたいと思います。どうぞよろしく。(廣瀬)

アイアムの紙面を通じて、男女がお互いに助け合う、生きやすい社会づくりに役立ちたいと思います。(児玉)

男女共同参画は奥が深い!調べれば調べるほど、今まで知らなかったことを知ることがができます。(藤田)

3人の子育て真っ最中、仕事に地域活動に忙しい毎日を送っています。特別な知識や能力はありませんが、自分の経験を生かし、自然体で編集に携われるといいなあと思います。(瀬戸)

自分の性に誇りを持ちながらも、その枠に縛られずに、自分らしく生きてゆける社会を作っていきたいです。(市川)

企画・編集/アイアム編集委員

市川 薫 児玉 定美
瀬戸 よしみ 廣瀬 静子
藤田 恭平 (50音順)

※この情報誌をご希望の方は、男女共同参画・子ども家庭センターまでご連絡ください。